

平成29年度 香川県一般会計決算見込みの概要

平成29年度は、厳しい財政状況が続く中、将来に過度の財政負担を残さない計画的で持続可能な財政運営を進めつつ、県政の最優先課題である人口減少の克服と地域活力の向上を着実に進展させるため、「新・せとうち田園都市創造計画」に掲げる21の重点施策を推進するとともに、国の補正予算への対応に加えて機動的かつ切れ目のない県独自の地域の活性化対策を講じた補正予算を編成し、県民の安全・安心の確保や地域の活性化などに努めました。

29年度決算は、県立高校の再編整備や老朽校舎等改築事業の減少や、地方交付税の減少などにより、歳入・歳出ともに3年ぶりに前年度の決算額を下回りました。

実質収支は、49億12百万円の黒字となり、前年度に比べ10億65百万円減少しました。

また、臨時財政対策債の残高は増加しましたが、計画的な財政運営に努め、臨時財政対策債を除く県債残高は引き続き減少しました。

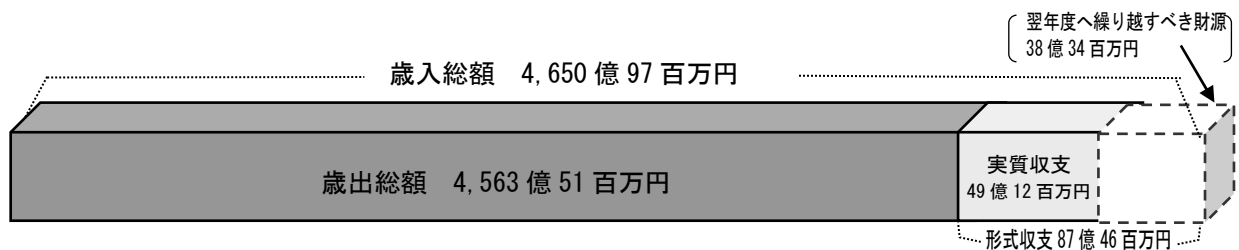
今後も、予断を許さない一般財源総額の見通しを踏まえ、「財政運営指針」に沿った財政健全化対策を講じつつ、人口減少・地域活力向上対策や防災・減災対策をはじめ、「せとうち田園都市の新たな創造」の実現に向けた各種施策に積極的に取り組みます。

1 決算規模 歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比減少

- ・歳入 4,650億97百万円
(28年度 4,724億3百万円 対前年度比 ▲73億6百万円:▲1.5%)
- ・歳出 4,563億51百万円
(28年度 4,617億46百万円 対前年度比 ▲53億95百万円:▲1.2%)

2 決算収支 実質収支は黒字

- ・実質収支 49億12百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 ▲10億65百万円



○平成29年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分	29年度 決算見込額	28年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額 A	465,097	472,403	▲7,306	▲1.5
歳出総額 B	456,351	461,746	▲5,395	▲1.2
形式収支 C (A-B)	8,746	10,657	▲1,911	▲17.9
繰り越すべき財源 D	3,834	4,680	▲846	▲18.1
実質収支 E (C-D)	4,912	5,977	▲1,065	▲17.8